【FdData 中間期末：中学歴史：室町】

[東アジアとの交流]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[明と倭寇]

[問題](要点把握)

次の下線部A～Gで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

A14世紀，中国でB元がおとろえ，日本でC南北朝の動乱によって幕府の支配力が弱くなっていた時期，西日本の武士や商人や漁民の中には，中国や朝鮮の沿岸部で貿易を行い，貿易が認められないときは海賊となって暴れ回り，略奪を行う者が現れ，D 元寇と呼ばれていた。1368年，中国ではE漢民族がBの王朝を倒してF清を建国した。

F は海賊のとりしまりを日本に求めてきたが, 日本国内は南北朝動乱の末期で, これに G 対応できなかった。

[解答]D 倭寇, F 明
※出題頻度 :「元→明◎」「漢民族△」「倭寇〇」

[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 14 世紀，中国では(　①　)がおとろえ，(　②　)民族が(　③　)を建国し，モンゴル民族を北に退けた。①～③にあてはまる語句を答えよ。

(2) (1)のころ，日本から集団で朝鮮や中国にわたり，貿易を強要し，海賊として活動する者があらわれたが，その者たちは何と呼ばれていたか。

[解答](1)① 元　② 漢　③ 明

(2) 倭寇

[問題](入試問題)

14 世紀の東アジアでは, 倭寇の活動がさかんになった。この背景には，当時の日本，中国，朝鮮に共通する社会情勢が考えられる。この社会情勢について，次を参考にして簡潔に書け。

(資料)日本：建武の新政が終わり，南北朝時代が始まった。

中国：明が建国されモンゴル民族は北に追われた。

朝鮮:高麗が倒され朝鮮国が建てられた。

(大分県)

[解答]日本，中国，朝鮮とも，国内情勢が不安定であった。

[日明貿易(勘合貿易)]

[問題](要点把握)

次の下線部A～Hで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

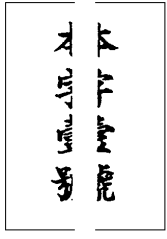
A 明は，中国の沿岸部を荒らし回っていたB 倭寇という海賊の取りしまりを日本に求めてきた。C 足利義政はこの求めに応じてBの取りしまりを行い，その見返りとしてA国との貿易を行うことになった。この貿易をD 日明貿易という。その際，E 正式な貿易船とBを区別するために図のようなF 割札という札が使われた。日本の輸出品はG 銅や刀剣，輸入品はH 銅銭などであった。

[解答]C 足利義満，F 勘合

※出題頻度：「足利義満○」「日明貿易(勘合貿易)◎」「勘合◎」「倭寇と正式な貿易船を区別するため◎」「輸入品：銅銭○，生糸・絹織物・陶磁器△」「輸出品：銅○，刀剣○」

[問題](3 学期)

右の資料は，足利義満が明と行った貿易で使われた合い札である。これについて，次の各問いに答えよ。



(1) 右の資料のような合い札を何というか。

(2) この貿易を何というか。

(3) この貿易で，日本が輸入したものとして，生糸，絹織物，書画，陶磁器のほかに何があるか。1 つ答えよ。

(4) (1)を用いた理由を「正式な貿易船」という語句を使って説明せよ。

[解答](1) 勘合　(2) 日明貿易(勘合貿易)
(3) 銅銭　(4) 正式な貿易船と倭寇を区別するため。

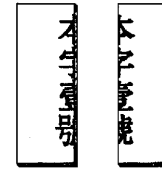
[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

(1) 明が倭寇の取りしまりを日本に求めてきたとき，これに応じた，右図の室町幕府の第 3 代将軍は誰か。

(2) (1)によって始まった貿易を何というか。

(3) (2)の貿易で使われた右下図のような合い札を何というか。



(4) (3)の合い札は何の目的で使われたのか。

(5) 日本が中国から輸入したものを次の[　　]からすべて選べ。

[刀剣　銅銭　銅　絹織物　生糸]

(6) 日本が中国へ輸出したものは何か。(5)の[　　]からすべて選べ。

[解答](1) 足利義満　(2) 日明貿易(勘合貿易)　(3) 勘合　(4) 正式な貿易船と倭寇を区別するため。　(5) 銅銭, 絹織物, 生糸　(6) 刀剣, 銅

[問題](後期中間)

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

14 世紀後半，元を倒して建国した(　①　)は，中国の沿岸部を荒らし回っていた(　②　)という海賊の取りしまりを日本に求めてきた。3 代将軍の(　③　)はこの申し入れに応じて(②)の取りしまりを約束し，その見返りとして(①)との貿易を行うことになった。この貿易を(　④　)貿易という。正式な貿易船と(②)を区別するために(　⑤　)という合い札が用いられた。日本の輸入品は(　⑥　)，絹織物，生糸，書画，陶磁器などで，日本からの輸出品は(　⑦　)，(　⑧　)，硫黄，漆器などであった(⑦，⑧は順不同)。

[解答]① 明　② 倭寇　③ 足利義満
④ 日明(勘合)　⑤ 勘合　⑥ 銅銭
⑦ 銅　⑧ 刀剣

[朝鮮国]

[問題](要点把握)

次の下線部A～Hで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

A14世紀末，B李成桂がC高麗をほろぼしてD韓国を建てた。D国ではEハングルという文字をつくるなど，独自の文化が発展した。D国も，日本に倭寇の取りしまりを求め，さらに貿易を求めてきたので，F足利義満は貿易を始めた。この貿易で，日本はG綿織物や仏教の経典を輸入した。この貿易ではH対馬の宗氏が朝鮮から特別な地位を与えられ，中心的な役割を果たした。

[解答]D朝鮮国，Eハングル

※出題頻度：「高麗→朝鮮国(地図)○」「李成桂△」「ハングル○」

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 朝鮮半島では，14 世紀末に高麗が滅亡し，何という国が建国されたか。

(2) (1)の国を建国したのは誰か。

(3) (1)の国で制定された右図のような文字を何というか。

(4) (1)の国は日本に(　①　)の取りしまりを求め，さらに貿易を求めてきたので，3 代将軍の(　②　)は(1)との貿易を始めた。①，②にあてはまる語句を答えよ。

[解答](1) 朝鮮国　(2) 李成桂　(3) ハングル　(4)① 倭寇　② 足利義満

[問題](前期中間)

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

14 世紀末，朝鮮半島では倭寇の侵入を食い止めた(　①　)が，(　②　)(国名)を倒し，国名を(　③　)と改めた。(③)では(　④　)という文字が作られ，金属活字を用いて印刷するなど独自の文化が発展した。この(③)も通商とともに(　⑤　)という海賊の禁圧を日本に求め，両国間の国交がひらかれ，貿易が始まった。この貿易で日本は大量の(　⑥　)や仏教の経典・陶磁器などを輸入した。この貿易では対馬の(　⑦　)氏が特別な地位を与えられ，中心的な役割を果たすことになった。

[解答]① 李成桂　② 高麗　③ 朝鮮国
④ ハングル　⑤ 倭寇　⑥ 綿織物
⑦ 宗

[琉球王国の成立]

[問題](要点把握)

　次の下線部A～Gで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

　A15世紀はじめに，B尚氏は沖縄島を統一してC沖縄王国を建て，首都のD首里にE首里城を築いた。この国は，F日本，明，朝鮮，東南アジアに船を送り，他国からの輸入品を別の国へ輸出するG加工貿易で栄えた。

[解答]C琉球王国，G中継貿易

※出題頻度：「尚氏△」「琉球王国◎」「中継貿易○」「首里△・首里城△」

[問題](後期中間改)

次の文中の①～③に適語を入れよ。

沖縄では，15 世紀はじめに(　①　)氏が(　②　)王国を建て首都の首里に首里城を築いた。(②)王国は，明，日本，朝鮮，東南アジア各地に進出して(　③　)貿易を行った。

[解答]① 尚　② 琉球　③ 中継

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 15 世紀はじめ，沖縄島を統一したのは何氏か。

(2) (1)によってつくられた国の名前は何か。

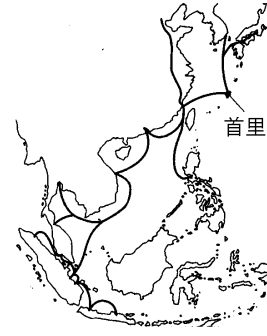
(3) (2)の首都はどこか。

(4) (3)につくられた王城の名は何か。

(5) 日本，明，朝鮮，東南アジアを相手に，(1)の国が行っていた貿易を何というか。

[解答](1) 尚氏　(2) 琉球王国　(3) 首里
(4) 首里城　(5) 中継貿易

[問題](入試問題)



　右の資料は，琉球王国の都である首里の位置と，琉球王国の交易路を示したものである。琉球王国がさかえた理由を，この王国の位置に着目して説明せよ。
(山口県)

[解答]日本や中国，朝鮮，東南アジアのいずれにも近く，これらの地域から輸入した品物をこれらの他の地域へ輸出する中継貿易をさかんに行ったから。

[問題](3 学期)

　次のア～ウの東アジアの出来事を年代の古い順に並びかえよ。

ア　李成桂が朝鮮を建てる。

イ　明が建国される。

ウ　琉球王国が成立する

[解答]イ→ア→ウ

[解説]

14 世紀イ(明の建国)→14 世紀末ア(朝鮮国の建国)→15 世紀ウ(琉球王国の建国)

[蝦夷地：アイヌ民族]

[問題](要点把握)

次の下線部 A～F で誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

室町時代のころ，右図アのA蝦夷地ではBアイヌ民族が生活していた。14 世紀になって右図イの C 津軽に根拠地を置く豪族の D 安藤氏が B の人々との交易を行うようになり，さらに 15 世紀になると，A 地南部に本州の人々(和人)が E 館を築き進出していった。和人との取引をめぐってBの人々は不満を持ち，15 世紀半ばに，首長の F シャクシャインを中心として戦いを起こしたが敗れた。

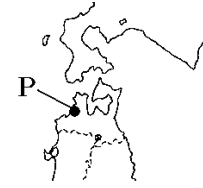
[解答]C 十三湊，F コシャマイン

出題頻度 :「蝦夷地△」「アイヌ民族○」「十三湊(地図)△」「館△」「コシャマイン○」

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 蝦夷地に古くから暮らしていた人々は何民族か。



(2) 右の地図中の P は，(1)の人々との交易を行った安藤氏の本拠地で，北の日本海交通の中心として栄えた。この港町を何といいうか。

(3) 和人が蝦夷地南部につくった根拠地を何というか。

(4) 15 世紀半ばに，本州の和人の進出に圧迫を受けた(1)の人々が蜂起したが，そのときの(1)の指導者であった首長は誰か。

[解答](1) アイヌ民族　(2) 十三湊
(3) 館　(4) コシャマイン

[問題](1 学期中間)

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

14 世紀になると，中国では漢民族が(　①　)を建国し，モンゴル民族を北へ退けた。朝鮮半島では，14 世紀末，李成桂が高麗を滅ぼして(　②　)を建てた。(　③　)地(現在の北海道)では，14 世紀からは，(　④　)民族の人々が，津軽(青森県)の(　⑤　)に本拠地を置く安藤氏と交易を行うようになった。15 世紀に，蝦夷地南部に本州の人々が移住して(　⑥　)という根拠地を築くと，交易をめぐって衝突が起きた。(④)の人々は，15 世紀半ばに首長の(　⑦　)を中心に戦いを起こしたが，敗れた。

[解答]① 明　② 朝鮮国　③ 蝦夷
④ アイヌ　⑤ 十三湊　⑥ 館
⑦ コシャマイン

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
このPDFファイルは,FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で,印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は,実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため,出題傾向の90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960
メール： info2@fdtext.com